

花巻市の皆さんからのメッセージ



石鳥谷・ラットランド
友好協会会長
吉水 香教 さん

姉妹都市提携35周年に寄せて

石鳥谷・ラットランド友好協会の代表として、姉妹都市提携35周年という節目を迎えることができましたことを心よりうれしく思います。残念ながら今年はラットランド市の方々と直接の交流ができない状況ですが、皆様が心身共に健康で幸せに過ごせることを心より願っております。

5年前の10月、30周年記念ツアーで私を含む約30名の訪問団がラットランド市を訪れました。現地では、ローラス前市長を始め、ラットランド・石鳥谷生徒交流プログラムのウィグモア元委員長やプリス教育次長ほか、多くのラットランド市民からあたたかく迎えられました。3日間という短い期間でしたが、懐かしい友人との再会や新たな友情の構築により充実した旅となりました。

滞在中、ラットランド市の関係者の方々から旧石鳥谷町にまつわる話を聞き、この交流事業に携わる方々の思いの強さと、旧石鳥谷町時代から続く花巻市との交流の深さを改めて実感することができました。この交流が末永く続き、世代を超えて友情が広がっていくことを願っております。

結びに、互いのことを思い合える友人が遠く離れた地にいる巡り合わせに感謝し、近い将来ラットランドの皆様とまた笑顔で会えますようお祈りして、35周年記念メッセージとさせていただきます。

ラットランドでの学びとこれからへの思い

一昨年ラットランド市に派遣させていただきました。現地では、ホームステイ先はもちろん小・中・高校や市役所など様々な訪問先で温かく迎え入れてくださいました。

当初は、私の拙い英語で本当にコミュニケーションがとれるのだろうかという不安も多少ありました。ジェスチャーを混じえたり私の話す英語を相手が理解しようと必死になってくれたこともあり、文化や生活様式の違いを楽しく学ぶ事ができました。伝えようという気持ちが重要なんだと改めて実感しました。

ホームステイの受け入れをする日が来たら私がしてもらったように温かく迎え入れ、花巻市の良いところを伝え、楽しかったと心から思えるような体験にしたいです。また、この友好関係がこの先もずっと続いて両市の交流が更に盛んになってほしいと思います。



令和元年度派遣研修生
盛岡第一高校1年
柏山 光介 さん
(当時:石鳥谷中2年)

ラットランド市民の優しさに触れて

一昨年の派遣研修で、ラットランド市に行かせていただきました。

初めての経験で不安でいっぱいでしたが、ラットランド市の皆さんが温かく迎え入れて下さり、滞在中は、安心して楽しく過ごすことが出来ました。そのおかげで、一生忘れられない大切な思い出になりました。

ホストファミリーのウオトン家は、私が言葉を上手く理解出来なかった時、伝わるまで一生懸命説明してくれて、ウオトン家の優しさを感じとても感動しました。

ラットランド市役所では、市長さんや教育長さんから話を聞いて、花巻市とラットランド市のこれまでの交流の歴史を学ぶと共に、両市の深い絆を実感しました。

受け入れる際には、花巻市の良さを知ってもらいつつ、素敵な思い出をたくさん作ってもらうため、精一杯のおもてなしで迎え入れてあげたいなと思います。姉妹都市提携35周年という記念すべき年を祝福し、これからより両市の交流が盛んになり絆が深まることを願っています。



令和元年度派遣研修生
盛岡中央高校1年
福山 さくら さん
(当時:石鳥谷中2年)



令和元年度の派遣・受け入れ交流の様子

ラットランド市の皆さんからのメッセージ

姉妹都市提携35周年を祝して

この一年の数々の困難にも関わらず、ラットランド市と花巻市との友好の絆はこれまでどおり強固なままであります。上田東一市長、そして花巻市と石鳥谷町にいる全ての私たちの友人と共に、姉妹都市提携35周年をお迎えすることができ、大変光栄に思っております。

両市の相互に思い合う関係により、生涯の友、そして一生の思い出がたくさん作られてきました。残念なことに、今年はラットランド市民が花巻市を訪問し重要な行事に参加することはできませんが、近い将来、直接お会いして私たちの友情を一緒にお祝いすることができるものと期待しております。



ラットランド市長
デイヴィッド・アレーア さん

花巻の人々との再会に期待

私は2019(令和元)年に花巻市を訪れましたが、「何が一番良い印象だったか？」と人に聞かれた時の私の答えはとても簡単で、「人々」です。ホストファミリーとして受け入れてくれた小原家族、大歓迎してくれた花巻市内の学校の生徒たち、そして交流してくれた石鳥谷・ラットランド友好協会の皆さん、出会った全ての方に優しくされ、心からの歓待を受けたことが、何よりも一番の思い出です。

この35年に渡り、花巻に訪問したり、花巻からの友人を受け入れたりすることを通じて、私も含め多くのラットランド市民と生徒の人生がさらに豊かになりました。私はいつか近いうちにまた花巻を訪れることになると思いますが、着いた時、そこには待っていてくれる旧友がいると確信しています。



ラットランド・石鳥谷生徒
交流プログラム委員会理事
ハンター・ベリーヒル さん



▲平成28年に贈られた大理石製のベンチ



▲昭和61年に交わした盟約書

記念式典を延期します

姉妹都市提携35周年の今年には、ラットランド市からの市民訪問団をお迎えし、記念式典および祝賀会などを実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により延期になりました。

令和4年度は記念式典を開催するほか、青少年派遣研修、中高生の受け入れなどが行われる予定です。

交流のあゆみ
昭和63年から始まった中学生の相互派遣交流は、現在も「青少年海外派遣研修事業」として継続。両市の生徒たちの交流が盛んに行われています。
平成18年の提携20周年の際には、花巻市訪問団7人がラットランド市を訪れ、合併後の花巻市と姉妹都市提携更新の調印を行うとともに姉妹都市提携20周年式典に出席しました。30周年となる平成28年には市民ツアーを実施し、花巻市から総勢32人がラットランド市で開催された姉妹都市提携30周年式典に参加しました。その際に大理石製のベンチは石鳥谷中学校に設置され、同様のものがラットランド高校にも設置されています。